

特色 3 歴史や公民・修学旅行など多目的に活用できる 歴史での地図帳の活用

日本の鳥瞰図などを例に

地理的分野のみならず、**歴史的分野でも活用**できます。そのためのさまざまな工夫を凝らしています。

A 歴史で活用できる鳥瞰図

▶ 鳥瞰図の上に、江戸時代の五街道や航路を示しています(—○)。また、②年表にある「江戸時代のおもなできごと」を地図上で確認することができます。

! ポイント

▶ 歴史的分野での活用(例)

- 江戸時代の主要な街道や宿場町、おもな関所がわかり、**参勤交代のルート**をたどれます。
- 旧国名と国境が記載されていて、当時の越前・越中・越後などの国名は、都(京都)からの距離関係で決められたことなどに着目できます。
- 戦国時代など**さまざまな時代の学習**で活用できます。

▶ 地理的分野での活用(例)

- 近畿地方から関東地方まで捉えられます。
- 起伏の激しい**中部地方の地形**を捉えられます。
- ③図も活用すると、江戸時代から現在、さらに山脈を貫く将来の中央新幹線(リニア予定線)までの**東西の交通路のルートや変遷**がわかります。



107 1 本州中央部と五街道

- 江戸時代
- 交通: 五街道, 五街道の宿場, 水戸街道, おもな関所
 - 山脈: 江戸時代の国名, 江戸時代の国界
- 現代
- 都道府県界
 - 都道府県庁所在地
 - おもな市
 - おもな町村
 - おもな字
- ①〜②は②年表のできごとがあった場所

① 地図活用

②の年表にのっている江戸時代のおもなできごとを地図上で確認しよう。

B 歴史で活用できる地図

▶ 1860年頃の江戸の土地利用の様子がわかります。**新宿や品川、千住、板橋などが宿場町として重要であったこと**や、当時の東京湾はまだ埋立られていなかったことなどがわかります。

- 2 江戸時代のおもなできごと**
- 1603年 徳川家康が江戸に幕府を開く
 - 1614年 天竺の帰(〜1615年)
 - 1617年 日光東照宮が完成する
 - 1619年 参勤交代による江戸〜大坂間の運送開始
 - 1698年 松尾芭蕉が『おくのほそ道』の旅に出る(おもなルート: 江戸・早稲・山手・大塚)
 - 1707年 富士山の噴火(宝永噴火)
 - 1783年 浅間山の噴火
 - 1802年 東海道での旅の様子を描いた『東海道中膝栗毛』が出版される(〜1814年)
 - 1830年 伊勢神宮へのおかげ参りが大流行
 - 1837年 大坂で大塩平八郎の乱が起こる
 - 1853年 ペリーが浦賀に来航
 - 1868年 京都で鳥羽・伏見の戦いが起こる
- ※1 大坂の「阪」の字は、明治時代初期までは「坂」と表記されていた
- ※2 おかげ参りの流行は江戸時代で数回あり、1830年は最大規模
- ①〜②は①図での位置を示す



